



74  
まいん

# ゆうじょうにんぎょう 友情人形ブルー



青い目の人形 男子の人形「ブルー」

インディアナ州から送られたものらしい。

(新居浜市：住友金属鉱山蔵)

住友金属鉱山(株)別子事業所

友情人形ブルー

四阪工場所蔵

## ゆうじょうにんぎょう 友情人形 ブルー

みなさんは、「青い目の人形」という人形をご存知ですか？友情人形（アメリカでは青い目の人形のことをFriendship doll＝友情人形と呼ぶ）は、1920年代半ばアメリカと日本の親交を深めるためにアメリカから贈られてきた人形のことです。

12,739体の人形が日本に贈られ、日本中の幼・小・女学校・園に送られました。

そのうち、インディアナ州から送られたその一体がこの友情人形が「ブルー」でした。

そのお返しに、答礼人形（「黒い目の人形」ともいわれるが、差別的な表現になることを防ぐため使わない）全58体をアメリカに贈りました。

ピース  
の  
天使  
と  
永  
久  
の  
友  
情  
を  
結  
ぶ

しかし、皮肉にも戦争という厚い壁が互いの友情を引き裂いてしまい、友情人形は敵国の人形ということで各地で何らかの処分がとられ、その多くを失ってしまいました。

ところが、このブルーは誰が隠しておいたのか、昭和52年(1977)の四阪島小学校の閉校前、大掃除のときに裁縫室の袋戸棚の奥から見つかりました。靴は皮製、衣服も当時のままという大変貴重な人形です。まさしく、日米交流の架橋です。



現在の四阪工場事務所本館

その友情人形ブルーが大切に保管されているのが、四阪工場事務所本館です。ここは、昭和15年に旧事務所が火災で焼失してしまいます。翌年には再建されました。少なくなった昭和初期の建築様式の姿を今もなお伝えていきます。



カラミレンガの壁

また、その本館裏には、カラミレンガで造られた壁が残され、重厚なそれでいて、四阪島独特の懐かしい雰囲気をかもし出しています。

